

安穏たより

令和4年3月発行
発行元:宗教法人円福寺
〒341-0035
埼玉県三郷市鷹野 1-159-3
電話 048-955-1909

年越し護摩供養会のご報告について



令和3年12月31日から令和4年1月1日にかけて年越し護摩供養会を奉修いたしました。護摩供養は、護摩木と呼ばれる薪を燃やし、その火によって煩惱を燃やしつつ清らかなる心になることで、色々な願い事を叶えると言われていています。円福寺では外に護摩壇あり、気軽にお参りできますので、ぜひお立ち寄りください。

仏教では、人それぞれが仏種（ぶっしゅ）をすでに持っていて、それを育てることが大切と考えています。誰かからもらうのではなく「育てること」が大事です。育てるためには、張り切った日々を送ること、張り切るためには様々なことを楽しむこと、楽しむためには色々なことに気付くこと、気付くためには自分自身を清らかにすること。汚れた眼鏡では景色を楽しめない、鼻の下に臭いものがついていたら香りに気付けない、濁った心では差し伸べられた手に気付けない。仏種が育つと何になるのか？それは育てた先のお楽しみとして、まずは元気に楽しく歩めるよう、煩惱（悪い考え）を燃やしつつ、願いや想いに近づいていけるといいですね。

花まつり



4月8日は「花まつり」です。お釈迦様の誕生日をお祝いする行事です。円福寺ではお釈迦様の誕生仏を本堂前に安置していますので、是非「あまちゃ」をかけてお祝いしてください。お気軽にお参りにいらしてください。

余談ですが、ものが壊れるときに言う「おしゃか（釈迦）になる」、その語源となったのが4月8日と言われています。（諸説あります）金物作成中に火が強すぎて壊れてしまった時の言葉「火が強かった」から、言葉が訛って「ひ」が「し」になり、「しがつよかった」→「しがつようかだ」→「4月8日だ」との説です。

＜施餓鬼供養会について＞

今年は5月14日が施餓鬼供養会です。昨今のコロナ禍を受け、今年も施餓鬼塔婆は護持会役員で建立いたします。今回も5月14日から16日までの3日間お花を準備しておりますので、お墓参りにいらしてください。施餓鬼塔婆につきましては、通常通りの受付といたしますので、お申し込みをお願いいたします。お申し込みいただいた方には、法要の様子と法話を後日映像配信いたします。今年は2年ぶりに近隣住職の方と御法要ができれば（マスク＆距離を保ちつつ）と思っていますので、是非ご覧いただけますと嬉しいです。



「感染症は3年でだいたい収まる」とよく言われていますが、今年で3年目ですね。今年こそはと願いつつ、できる限りのことをして、できることを色々楽しんでいっているうちに、知らず知らずとおさまってしまっているといいなと思う今日この頃です。

「もうすぐ終息だから、コロナ禍だからこそできることをしておかない」と言えるくらいの年末を迎えられることを祈るばかりです。

-行事予定-

令和4年4月8日（金）花まつり

令和4年5月14日（土）施餓鬼供養会・護持会総会（資料配付のみ）

（5/14～5/16は、お花をお寺で用意しております）